

平成27年度 予算・定数・機構編成について

◎ 予算・定数・機構編成のポイント

- 平成27年度は、市議会議員及び市長選挙が実施されることから、経常的な事務事業などに関する経費を中心とした「骨格予算」として編成。
- 地域経済の停滞を招くことのないように、工事の早期発注や平準化を図るための所要の建設事業費は骨格予算に計上するとともに、福祉施策や子ども・子育て施策など市民生活に影響の大きい事業についても、支障が生じないように配慮。
- 札幌市まちづくり戦略ビジョンが掲げる都市像の実現に向けた歩みを止めることのないよう、都心や拠点のまちづくりなど中断なく進める必要のある事業の推進に向けた予算計上と組織体制を構築。

● 予算総額 (詳細は別添「予算の概要」のとおり)

(単位：億円)

区分	平成27年度	平成26年度	比較増減	増減率
一般会計	8,722	8,848	▲126	▲1.4%
特別会計	3,914	3,607	307	8.5%
企業会計	2,806	2,908 <2,723>	▲102 <83>	▲3.5% <3.1%>
合計	15,443	15,363 <15,178>	79 <265>	0.5% <1.7%>

※特別会計の前年度からの増要因は、保険財政共同安定化事業の拡大に伴う国民健康保険会計の増や、サービス利用者増に伴う介護保険会計の増などによるもの。

※企業会計の< >内は、公営企業会計制度の変更に伴う初年度の特種要素（退職給付引当金、賞与引当金等の一括計上）を除いた額。

➤ 補正財源として地方交付税を50億円留保

● 定数・機構

【「札幌市まちづくり戦略ビジョン」に掲げる創造戦略の推進】

- 南区に「ちあふる・みなみ」を新設
- 冬季オリンピック・パラリンピック招致の推進
- アジア冬季競技大会開催に向けた体制強化
- (仮称)市民交流複合施設の整備体制強化
- (仮称)絵本図書館及び都心にふさわしい図書館開設準備の推進
- 駒岡清掃工場建替に向けた体制強化 など

【市政の安定運営に向けた重要施策推進、行政需要増加への対応】

- 子ども発達支援総合センターの新設
- 区保健福祉関連業務の増への対応
- 市立病院医療体制の充実 など

【業務の見直し】

- 学校用務員業務の効率化
- 区とちあふるの子育て支援体制の一元化
- 学校給食調理業務の一部委託化 など

平成26年度職員定数 14,063人 ⇒ 平成27年度職員定数 14,087人 (24人の定数増)

≪問い合わせ先≫

- 予算関係：財政局 財政部 財政課 TEL211-2212 (担当) 中澤、白石
- 定数関係：総務局 職員部 人事課 TEL211-2072 (担当) 山本、鈴木
- 機構関係：市長政策室 改革推進部 推進課 TEL211-2061 (担当) 加藤、児玉
- 総括関係：市長政策室 政策企画部 政策調整課 TEL211-2206 (担当) 梅田、砂田